

米子をエンジョイしている人々

よなごびと

第十回

男子座位砲丸投げ選手（鳥取パラ陸上競技協会、養和会）

もり
森 卓也
たくや
さん



「健常者のときと、障がい者になってから。2つぶんの人生を楽しめている。」

森さんは、米子が誇る座位砲丸投げの日本記録保持者。昨年10月に開催された障がい者の総合スポーツ大会、ジャカルタ・アジアパラ大会では日本代表として、5位入賞を果たしました。

そんな森さんの出身は、神戸市。阪神・淡路大震災で自宅が損壊し、地縁のない米子に移住しましたが、先天性の病気が発症し、闘病の末に30代で車いす生活になりました。その背景は波乱万丈ですが、本人は明るく米子での生活を満喫中。「被災した後も、本当は2、3年で帰るつもりが、居着いてしまいました。食べ物もおいしいし、人が温かい」と、笑顔を見せます。普段の暮らしでも障がいがあることが原因で困ることは滅多になく、困ることがあっても、それを楽しんでいるのだそう。

座位砲丸投げの魅力を尋ねると、「単に投げるだけなのに、砲丸は4kgの重さがあるので意外と飛ばない。上半身の動きだけでも工夫やトレーニングで大きく結果が変わる」と、一層楽しそうな笑顔で語ってくれました。

昨年、日本人の壁だった9m越えの記録を更新した森さん。目標には東京パラリンピック出場を掲げます。「応援してくれる方々に結果で恩返しをしたい。自分が投げるところをいろんな人に見てもらい、自分がスポーツからもらった感動を、今度は発信したい」。かつてスポーツに救われたアスリートは、笑顔の投てきを誓います。

職場の理解のもと、日々トレーニングを重ねる



投てき台に体を固定し、競技に臨む



米子市の人口と世帯数 令和元年6月末日現在（住民基本台帳による。） ※（ ）内は前月比

人口 147,826人（-39人） 男性 70,387人（-17人） 女性 77,439人（-22人） 世帯数 66,862世帯（-15世帯）

■編集発行／米子市総務部秘書広報課／〒683-8686 米子市加茂町1-1／☎23-5372

Eメール kouhou@city.yonago.lg.jp ■毎月1日発行 ■印刷／合同印刷株式会社

米子市役所（代表☎22-7111）